

N8503-49セットアップ補足手順書

本書は、Express5800にディスクアレイコントローラ(N8503-49)をセットアップする際の手順について説明します。セットアップの際には、本書の他に基本処理装置に添付されている「ユーザ

ーズガイド」を参照願います。

セットアップの際、誤って旧ドライバ、旧ユーティリティを使用してしまった場合は、本書の最初に戻って再度セットアップしてください。

目次

第1章	アレイのコンフィグレーションについて	2
第2章	Windows NT ドライバインストール手順	4
2.1	Windows NT ドライバインストール手順フローチャート	4
2.2	ディスクアレイコントローラ配下にWindows NT をインストールする際の注意事項	5
2.3	Windows NT インストール後にディスクアレイコントローラを実装する場合	7
第3章	NetWare ドライバインストール手順	9
3.1	NetWare をインストール済みのサーバにデータボリューム用として増設する場合	9

第1章 アレイのコンフィグレーションについて

REVISION:028(ID:136-174914-028-A)より以前のEXPRESSBUILDERを使用してセットアップをされる場合は、EXPRESSBUILDERの内容をご確認ください。確認の手順は以下の通りです。

1. EXPRESSBUILDER CD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてExpressサーバを立ち上げてください。
2. メインメニューから"終了"を選択します。MS-DOSコマンドプロンプトが表示されます。
3. 次のコマンドを入力して、DACCF.EXEのタイムスタンプを確認してください。

C> DIR ¥DAC¥DACCF¥DACCF.EXE (斜体字を入力してEnterキーを押す)

- DACCF.EXEのタイムスタンプが 98-10-02 14:53 より新しい場合
通常どおりEXPRESSBUILDERを使用してセットアップを行ってください。
- DACCF.EXEのタイムスタンプが98-10-02 14:53より古い場合
本ボード添付の「Mylex DACコンフィグレーションユーティリティ」を使用する必要があります。
これは英語版MS-DOSの環境で動作するユーティリティですので、以下の手順で英語版「MS-DOS起動ディスク」を作成しておいてください(空きFDを一枚ご用意ください)。
 1. EXPRESSBUILDER CD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、Expressサーバを立ち上げる。
 2. メインメニューから"カスタムセットアップ"を選択する。
 3. メニューの「サポートディスクの作成」から「MS-DOS起動ディスク」を選択する。
ご用意された空きFDをFDドライブへ挿入し「MS-DOS起動ディスク」を作成してください。
 4. CD-ROMを取り出し、手順3にて作成したFDをFDドライブへセットしたままExpressサーバを再起動する。
「MS-DOS起動ディスク」からMS-DOSが起動し、MS-DOSコマンドプロンプトが表示されます。
 5. 次のコマンドを入力後、画面に従って'Y'キーを押して起動ディスクの動作環境を変更する。
A> SWITCH (斜体字を入力してEnterキーを押す)

以上で、英語版「MS-DOS起動ディスク」の作成は完了です。ライトプロテクトをONにして保管するようにしてください。

次に、以下のように「バックアップFD」を作成して、これで運用されることをおすすめします(空きFDを一枚ご用意ください)。また作業の前に「Mylex DAC MS-DOS Utility」のライトプロテクトがONになっていることを確認してください。

1. 英語版「MS-DOS起動ディスク」をFDドライブにセットして、Expressサーバを立ち上げる。
MS-DOSコマンドプロンプトが表示されます。
2. 次のコマンドを入力してください。

A> DISKCOPY A: A: (斜体字を入力してENTERキーを押す)

3. 次のメッセージが現れたら、ボード添付の「Mylex DAC MS-DOS Utility」とラベルに書かれた媒体をセットし、何かキーを押す。

Insert SOURCE diskette in drive A:

Press any key to continue . . .

4. 次のメッセージが現れたら、空きFD（バックアップFD）をセットし、何かキーを押す。

Insert TARGET diskette in drive A:

Press any key to continue . . .

5. 以降、手順3、手順4を繰り返し、次のメッセージが現れたら 'N' キーを押して終了する。

Copy another diskette ? (y/n)

以上で、「バックアップFD」の作成は完了です。ライトプロテクトをONにして保管するようにしてください。

次に、以下のようにして「Mylex DACコンフィグレーションユーティリティ」を起動してください。

1. 英語版「MS-DOS起動ディスク」をFDドライブにセットして、Expressサーバを立ち上げる。

MS-DOSコマンドプロンプトが表示されます。

2. FDドライブへ「バックアップFD」をセットした後、次のコマンドを入力する。

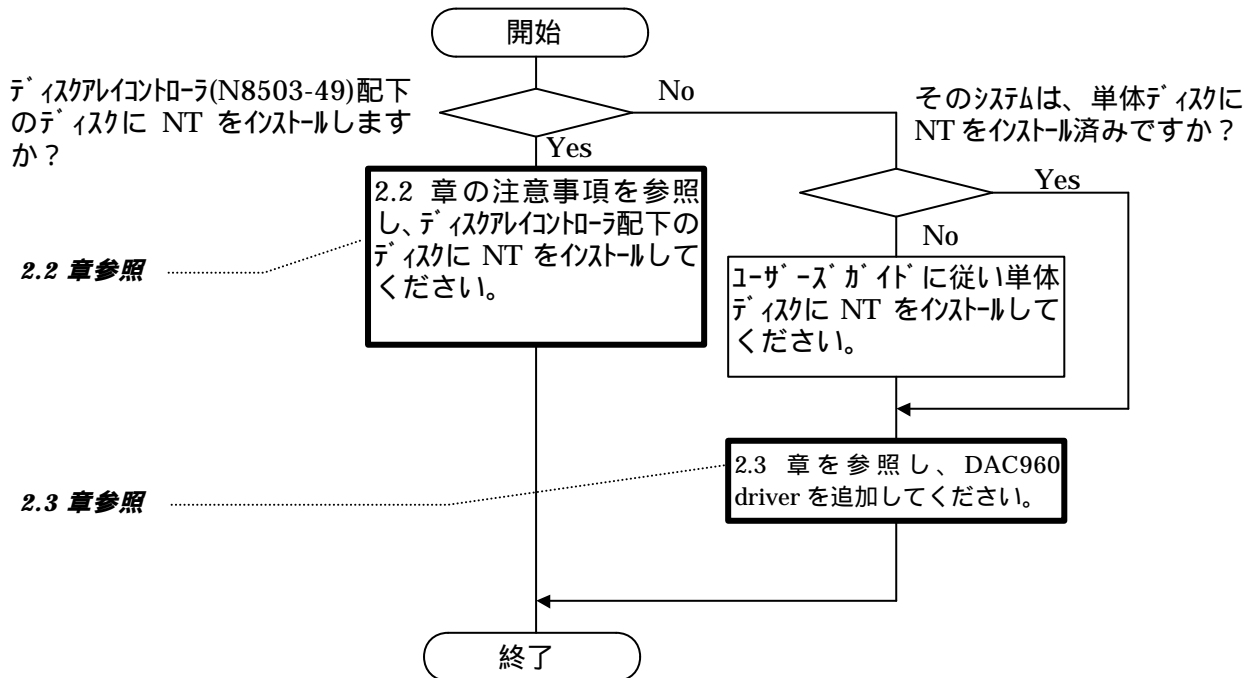
A> DACCF

（斜体字を入力してEnterキーを押す）

「Mylex DACコンフィグレーションユーティリティ」の使用方法については、本体装置に添付の「ユーティリティセットアップガイド」を参照してください。

第2章 Windows NT ドライバインストール手順

2.1 Windows NT ドライバインストール手順フローチャート



2.2 ディスクレイトコントローラ配下に Windows NT をインストールする際の注意事項

NEC EXPRESSBUILDER REVISION:036 以降を使用してセットアップする場合には「ユーザーズガイド」の手順に従ってインストールしてください。

以下の手順は、NEC EXPRESSBUILDER REVISION:035 以前を使用して Windows NT をインストールする

場合にのみ参照してください。

また、システムドライブを複数作成せず、一つだけ作成してインストールを行ってください。複数の

システムドライブを作成する場合は、一旦インストールを行った後、コンフィギュレーションユーティ

リティを使用して、システムドライブを追加作成してください。

(1) システムの電源 ON 後、画面が以下のどちらかの状態の時、F5 キーと F6 キーを押してください。

- セットアップは、コンピュータのハードウェア構成を検査しています の表示中。
- 青一色の画面の表示中。

(但し、「ユーザーズガイド」中の「ExpressPicnic を使わないインストール」の説明において、F5 キーを押す指示の無いシステムに関しては、F6 キーのみを押し、(2)の手順を省いてください。)

(2) 「ユーザーズガイド」及び、表示されるメッセージに従い、Windows NT HAL の置き換えを実施してください。

(3) Windows NT HAL の置き換え後、以下のメッセージが表示されます。S キーを押してください。

セットアップはシステムにインストールされている 1 つ以上の大容量記憶装置の種類を判断できませんでした。
または、アダプタの手動指定が選択されています。
次の大容量記憶装置をサポートするドライバを読み込みます。
.....

(4) 以下のメッセージが表示されます。「その他」を選択し、Enter を押してください。

次の一覧から使用する SCSI アダプタの種類を選択するか、アダプタの製造元から提供されたデバイスサポートディスクがある場合は[その他]を選択してください。

(5) ラベルに「Mylex DAC Windows NT Driver」と書かれた FD 媒体を FD ユニットに挿入し、Enter を
押してください。

「Mylex DAC960 Disk Array Controller」を選択後、再度、Enter を押して下さい。

(6) 以下のメッセージが表示されます。メッセージ及び、「ユーザズガイド」に従って、作業を続行
してください。

Windows NT Server セットアップ

セットアップへようこそ

Microsoft(R) Windows NT (R) オペレーティング システム

Version 4.0 のセットアップ プログラムは、Windows NT の
インストールと設定を行います。

.....

インストール終了後、「ユーザズガイド」を参照のうえ、システムのアップデートを忘れないよう
に注意してください。

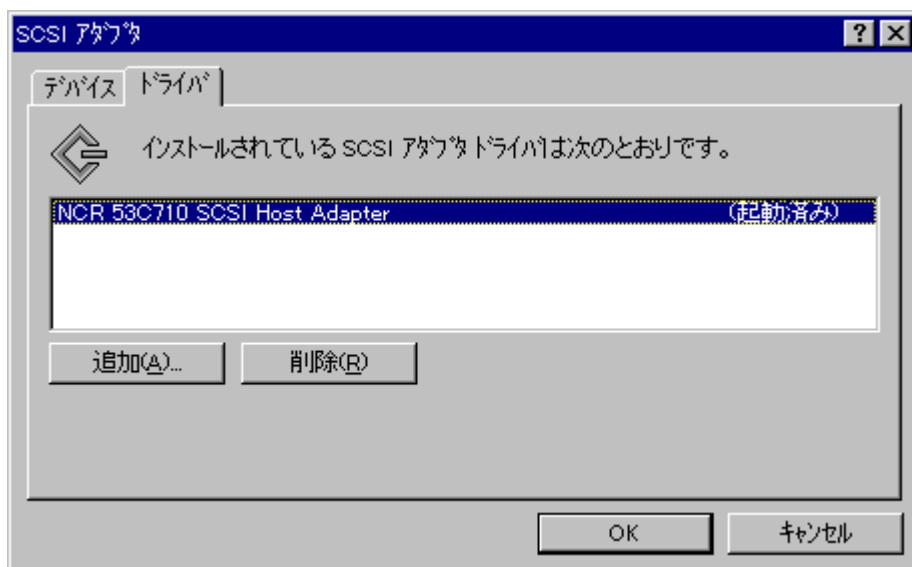
システムの再立ち上げにより、ドライバが有効になります。

2.3 Windows NT インストール後にディスクレイコントローラを実装する場合

新規にレイコントローラを実装する場合と、既にレイコントローラが実装されている場合では手順が異なりますのでご注意願います。

[新規に N8503-49 アレイコントローラを実装する場合]

- (1) スタートメニューの「設定」にあるコントロールパネルを選択します。
- (2) 「SCSI アダプタ」を起動し「ドライバ」タブを選択します。



- (3) 「Mylex DAC960 ...」が表示されている場合は、「Mylex DAC960 ...」を選択し、「削除」ボタンをクリックし削除してください。

「Mylex DAC960 ...」が表示されていない場合は、そのまま、(5)以降を実施してください。

- (4) ボードに添付されています「Mylex DAC Windows NT Driver」と書かれた FD 媒体を FD ユニットに挿入します。

- (5) 「追加」をクリック後、右下の「ディスク使用」ボタンを選択し、「参照」ボタンで選択し、FD ユニットの指定し、「Mylex DAC960 Disk Array Controller」を選択します。

- (6) 「OK」をクリックすると、再度パスの入力要求が行われますので、「a:¥」を入力してください。

(3)でドライバの削除を行った場合は、既存ドライバを使用するか、新しいドライバを使用するか、問い合わせがあります。その際は、「新しいドライバ」を選択して下さい。再度パスの入力要求が行われる場合がありますが、その際は、再度FDユニットのパス("a:¥")を入力してください。この操作により、DAC960 ドライバ(dac960nt.sys)が組み込まれます。

- (7) セットアップ終了後、「ユーザズガイド」を参照のうえ、**システムのアップデートを忘れないように注意してください。**

システムの再立ち上げにより、ドライバが有効になります。

[既にアレイコントローラが実装されている場合]

既にアレイコントローラ (N8503-43/N8503-44) が接続されている環境に本アレイコントローラを増設する場合には、以下の手順にてドライバをアップデートしてください。

- (1) ラベルに「Mylex DAC Windows NT Driver」と書かれたFD媒体を使用し、エクスプローラあるいはコマンドプロンプトから update.exe を実行してください。
- (2) update.exe を実行後、「しばらくお待ちください...」という表示の後、以下のメッセージが表示されます。

日本語版アップデート媒体でシステムをアップデートします。
アップデート作業を中断するなら、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。
継続するなら、[OK] ボタンをクリックしてください。

- (3) [OK] ボタンをクリックし処理を進めてください。以下のメッセージが表示されます。

Windows NT のアップデートを終了しました。システム中のコンポーネントの変更、または追加を行なったときは、システムへのアップデートの再適用が必要です。
フロッピーディスクドライブからディスクを取り出してください。
アップデートされたシステムを実行するには、[コンピュータの再起動] ボタンをクリックしてください。

「コンピュータの再起動」と表示されていますので、リターンキーを入力してください。
これで、アップデートは終了です。システムの再立ち上げにより、ドライバが有効になります。

第3章 NetWareドライバインストール手順

Expressサーバ ディスクレスモデルでNetWareをご使用になる場合、サーバ装置添付のEXPRESSBUILDER CD-ROMが REVISION 029以前の場合は本コントローラをサポートしていませんのでご注意ください。

EXPRESSBUILDER CD-ROMの REVISION が、030以降の場合は、NetWareのマニュアルおよび装置添付の「ユーザーズガイド」に従ってインストールしてください。

なお、既にNetWareをインストール済みのサーバに増設する場合は、以下を参照してください。

3.1 NetWareをインストール済みのサーバにデータボリューム用として増設する場合

(1)NetWareサーバ起動前に、MS-DOS領域にMylex DACドライバおよびSCSI HDD用モジュールがあることを確認する。

(ドライバおよびモジュールがない場合は、「ユーザーズガイド」に従ってデバイスドライバのセットアップを行ってください。)

NetWare 3.12Jの場合

DIR C:¥SERVER.312¥MDAC.HAM

DIR C:¥SERVER.312¥SCSIHD.CDM

IntranetWareの場合

DIR C:¥EXPNW411¥MDAC.HAM

DIR C:¥EXPNW411¥MDAC.DDI

DIR C:¥EXPNW411¥SCSIHD.CDM

NetWare5の場合

DIR C:¥EXPNW5X¥MDAC.HAM

DIR C:¥EXPNW5X¥MDAC.DDI

DIR C:¥EXPNW5X¥SCSIHD.CDM

(2)エディタ(EDIT)にて、NetWareサーバ起動用の環境ファイル STARTUP.NCF を編集し、以下のような EXDAC960.DSK ドライバをロードする行がある場合にはその行を削除する。

編集するファイル : NetWare 3.12Jの場合 ... C:¥SERVER.312
IntranetWareの場合 ... C:¥NWSERVER

削除するロード行 : LOAD C:EXDAC960

(3)NetWareサーバを起動し、「ユーザーズガイド」および「NetWareマニュアル」に従って、ドライバのインストール(追加)および必要な設定変更を行う。

インストールするドライバ名 : MDAC.HAM, SCSIHD.CDM

インストール元ディレクトリ : NetWare 3.12Jの場合 ... C:¥SERVER.312
IntranetWareの場合 ... C:¥EXPNW411
NetWare5の場合 ... C:¥EXPNW5X

STARTUP.NCFファイルでのドライバロード記述例

LOAD C:MDAC.HAM SLOT=xxx ;xxxはスロット番号(環境に応じた値を指定)

< その他注意事項 >

本コントローラを使用する場合、従来のMylexディスクアレイコントローラ(N8503-36Aなど)で提供していた Mylex DAC NetWareユーティリティ (EXDACMON, EXDACADM) は使用できません。
コンフィグレーションの参照や変更を行う際には、Mylex DAC MS-DOSユーティリティ (DACCF.EXE) や Global Array Manager をご使用ください。